



奈良東養護学校

ご入学・ご進級おめでとうございます。本年度も学校給食がスタートします。学校給食は学校教育の一環として、子どもたちが栄養のバランスのとれた適切な食事を先生や友だちと一緒にとりながら食事の大切さ、心身の健康、食品を選ぶ力、感謝の心、社会性、そして食文化などを学ぶ食育の時間です。そのために、今年度も安全でおいしい給食を給食室一同で力を合わせて届けていきたいと思ひます。



家庭とつながる学校給食



食育は学校だけですべてを行うことはできません。よい食べ方や食べる力が身につくよう、ご家庭でもこんなところに気を配っていただけますようお願いいたします。

今日の給食について話そう



献立表をご家庭内の見やすい場所に張り出して、ぜひ毎日話題にしてください。



献立や食べた感想を聞いてあげてください。気になったレシピは、栄養教諭に気軽に尋ねてください。

ご家庭での食卓では…

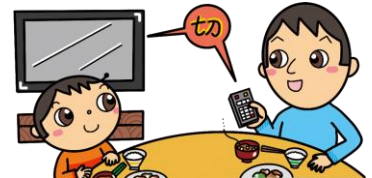


食べ物は多くの人の手で食卓に届き、料理も食べる人のことを思ってください。感謝して食べる大切さを折に触れて話してあげてください。



子どもが食べないからと、苦手なものを食卓にまったく出さないのはよくありません。ひと口でも挑戦したり、大人がおいしそうに食べている姿を見せることも食育ではとても大切なことです。

食べることに集中できる時間を



給食では決まった時間で食べ終えるよう指導しています。ご家庭でも、遊びながら、テレビを見ながらといった「ながら食べ」をなるべく避け、食べることに集中できる雰囲気づくりを心がけてください。

お手伝いは積極的に



給食では全員が当番となり、準備や後片付けをします。子どもは食べ物や食事に興味津々です。学校で身につけた力を定着させていくためにも、ご家庭でもぜひお手伝いを積極的にさせてあげてください。

今年度も給食が始まります!

献立表の活用

毎月、献立表をお渡しします。毎日の給食の献立や使われている食品、また行事食や季節の食材などについて、ぜひご家庭でも話題にいただければと思います。

給食当番のエプロン

給食当番のエプロン・三角巾・マスクは清潔なものを用意いただけるようお願いします。子どもたちが着脱しやすいようなデザインのものや、マジックテープやゴムなど工夫していただいてもいいかもしれません。



給食室から

今年度の給食は、栄養教諭（荒木）と、給食調理員（北川・吉元・吉田）3名とパート調理員（辻・木村・渡辺・佐藤・吉崎）で実施していきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

